

壁を乗り越えて

「あなたが頑張っているのはわかっているんだから。」

この言葉は、私が中学生のときにO先生が言ってくださった言葉です。

今ではとても後悔しているのですが、私は中学生まで親に習い事を勧められても、面倒くさいからという理由などで入らなかったり、入っても長続きせず、すぐ辞めたりと何にも熱中することがありませんでした。しかし、私も中学生になり、部活動に入らなくてはならなくなって陸上部に入部しました。入部理由は誘われたから、他に入りたい部活動がなかったからとやる気のない理由でしたが、いつしか走ることが楽しくなり、陸上が大好きになりました。

そんな私でしたが、学校の成績が伸び悩んでいたこともあり、きつい練習から逃げ出したいほど部活動が嫌になった時期がありました。そして私は部活動を休みがちになりました。休みがちになったことで、何でこんなに私はダメなんだろうとさらに落ち込みました。そんな時、声をかけてくださったのが陸上部の顧問であるO先生です。もちろん休みがちになったことについてはおしかりを受けました。また、私の足りていないところをしっかりと提示してくださったうえでアドバイスもくださいました。そして「あなたが頑張っていることはわかっているんだから。」という言葉をかけてくださったのです。自分が嫌で嫌でたまらなかった私は救われた気持ちになりました。私を見てくださっていたことがとても嬉しくて涙が出ました。

陸上部で過ごした3年間は私を変えてくれました。そのきっかけをくださったO先生には今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

木宮 成美
(高校生)